

仏母会・花会式

平成25年5月8日(水) 午前11時～



摩耶山の《仏母会・花会式》では、後ろに摩耶夫人を奉安し、その前に日本一大きい(総高1m)といわれている誕生仏(甘茶仏・甘茶を受ける盥も特大)をおまつりしています

— 仏母のみ寺・女人高野 —

山御堂 摩耶山天上寺

〒657-0105 神戸市灘区摩耶山町2-12 TEL 078-861-2684
http://www.mayasan-tenjoji.jp

◎お申し込み
まやピュアリーライン
乗車2割引券
平成25年5月8日(水) 午前11時～午後4時
あわせて4人まで
お申し込みください
※お申し込みは
お電話にて

＊ 仏母会・花会式 ＊

法会 僧侶による散華・読経



淡川神社のお神楽奉納 淡川神社の二人の巫女さんが仏母摩耶夫人と誕生仏にお神楽を奉納



献花 住生流 副家元西村公延先生とご一門による献花式



灌仏 誕生仏に甘茶をそそぎ奉る。ご参詣の皆さまにも甘茶を手向けていただきます



◎ 摩耶山天上寺の仏生会 ◎

《仏母会・花会式》は、摩耶山天上寺で執り行われている全国に唯一の仏生会(灌仏会・花まつり)です。(旧暦卯月八日の法会なので、今日では毎年一カ月遅れの五月八日に奉修しています)

天上寺には摩耶夫人(お釈迦さまの生母)をご本尊とする日本唯一の摩耶夫人堂があります。ご本尊の摩耶夫人は女性を守護する女身仏で、特に女性の一大事である子授け・安産(腹帯)・子育ての守り仏として信仰されてきました。そのため、当寺は安産腹帯発祥の寺といわれ、毎日、子授け・安産祈願・安産腹帯の授与・子供たちの安全と息災成長を願うご祈禱を受けに多くの女性がお参りされています

以上のような由来から、当山では仏母である摩耶夫人とお子である誕生仏とをあわせておまつりします。そしてお釈迦さまの誕生をお祝いし、母である摩耶夫人(仏母)の功德を讃えます。お参りされた方々は、この会式の法味をうけて、いのちの尊さを体得し、仏母とお釈迦さまの慈悲と智慧の恩徳をいただき、あわせて子授けや安産や子供の安全と健全な発育をお祈りします。この法会を古来《仏母会・花会式》(仏母の方に少し重きをおき「仏母会」といっています) (平成二十五年二月)

◎ 仏母会・花会式の俳句 ◎

夏鶯しきり深山の仏母会に 五十嵐哲也
摩耶を恋う女あまたの花会式 伊丹三樹彦
摩耶山のにざわひもまた仏母の日 大野隼草子
天上に雲の扉ひらく仏母の日 上田五千石
仏母会の雑踏ひとり母のをり 石 寒太
仏母会の鐘が山より余花の雨 白井 常雄
柱さこめし香衣にしみて仏母の日 塩崎 緑
仏母会の釈迦に薄暮の光かな 伊藤 虚舟

◎ 甘茶 ◎

「仏の産湯」ともいう。(あまちゃのき)または(あまちゃづる)でこしらえた煎じ汁。誕生仏に甘茶をそそぐのは、お釈迦さまが誕生された時に、八大魔王が甘露(不死)の雨を降らせて産湯にしたという故事によります

—おかしなつかしい「甘茶のお接待」があります—